

2026年2月14日（土）

令和7年度 学生イノベーションチャレンジ推進プロジェクト 成果報告会



クラフトビールを活用した地域活性化

～ 学生のアイデアで地域の**ビジネス価値**を生み出す ～

OPU Craft Beer Lab
服部 蒼季

岡山県立大学大学院 保健福祉学研究科 栄養学専攻／服部蒼季 光畠沙香

岡山県立大学 保健福祉学部 栄養学科／左山瑠香 中野亜美 牧野理央

岡山県立大学 デザイン学部 ビジュアルデザイン学科／門田智子 岡部真帆

01

私たちが目指したこと： 「専門知識」と「若者視点」による市場の創造

【地域醸造所の課題】



顧客層の固定化
新規客獲得が困難

【私たちの解決策】

 専門知識 
(栄養学 & デザイン学)



×
学生の自由なアイデア

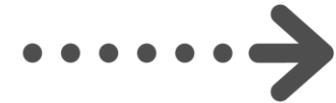


- ・若者・初心者向け市場の開拓
- ・地域素材の新たな価値創造

02

成果① 学生のアイデアが「世界に通用する価値」に

【アイデア】



【事業化】



【価値の証明】



『ビールが苦手な友達でも
美味しく飲める一杯』

専門家が見過ごしがちな
「ビール初心者」層を
新たなターゲットに



Kawazu Brewing
OKAYAMA JAPAN

ハイツ チアーズ!!
(2023年度)



日本最大のビール審査会
ジャパン・グレートビア・
アワーズ 2025

金賞！



世界5大ビール審査会
インターナショナル・
ビアカップ 2025

銀賞！

国内外でW受賞！

ビール好きも認める品質

今年度の成果

03

成果② 学生のアイデアが「具体的な収益」に

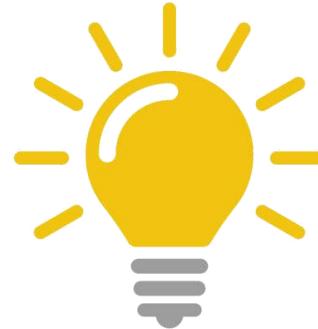
【アイデア】



【事業化】



【価値の証明】



『思わず手に取りたくなる
意外性に満ちた一杯』

- 県産農産物×野生酵母
- 隠れた特産物を発掘
- 専門家には思いつかない常識外れの副原料の提案

ハレトキ



高梁紅茶 牛窓しらす 姫とうがらし
倉敷みかん 野崎家の塩



協働先の認知度・売上Up



山陽新聞社

日本経済新聞

読賣新聞

TSC
テレビせとうち

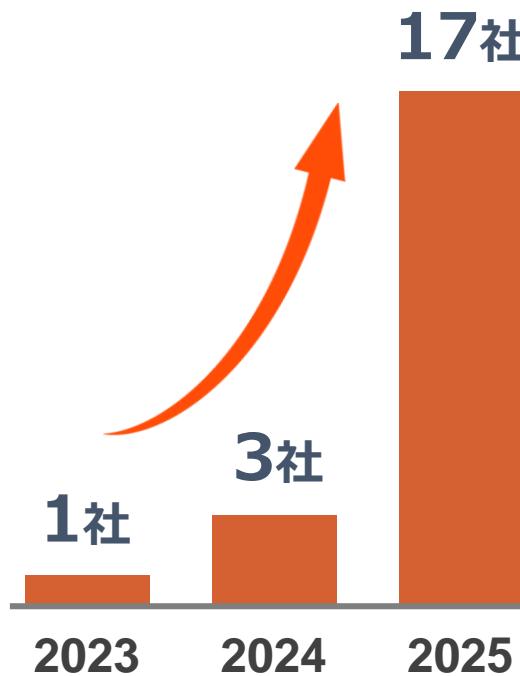
KCT

過去2年間で協働先に
150万円超の売上貢献！

Kawazu Brewing 2024～2025年度

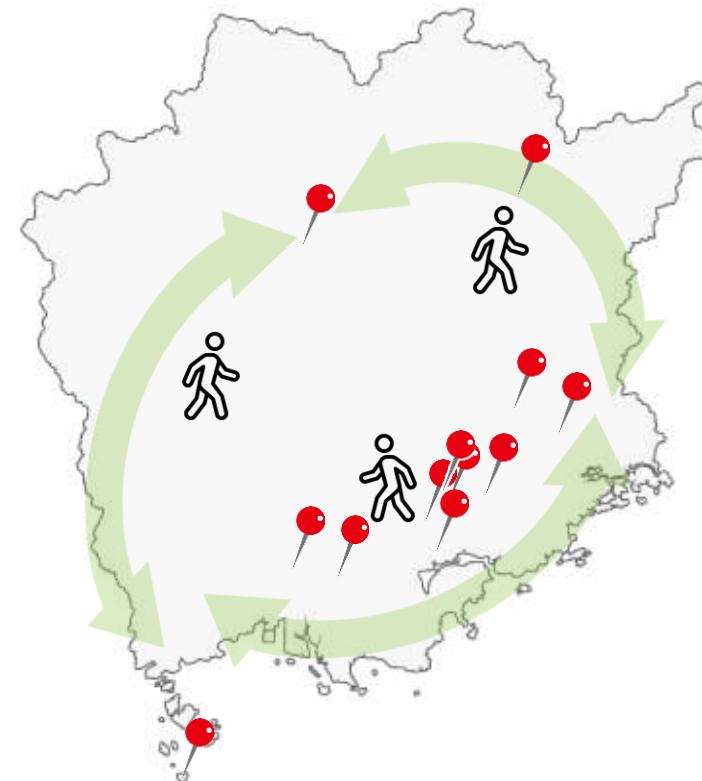
④ 成果③ 「点から面」の支援へ：地域を繋ぐハブに

連携事業所数



岡山クラフトビール デジタルスタンプラリー

2026年1月24日～12月31日



LBSクラブせとうち 設立記念イベントにて講演



“ビジネスモデルとして
外部から高い評価！”

まとめ： 「学生発・地域貢献ビジネスモデル」の確立

常識にとらわれない学生の自由なアイデアを核として…

- 世界に通用する品質の証明

>> 国内外ビール審査会W受賞

- 具体的なビジネス価値の創出

>> 協働先に150万円超の売上貢献

- 地域を繋ぐハブへの進化

>> 17社との連携

>> プラットフォーム事業開始

